

ふじやりよかんしゅおく
富士屋旅館主屋

鉄輪 個人所有

国登録有形文化財（建造物）

平成 13 年 11 月 20 日登録

鉄輪温泉の老舗旅館で、平成 13 年（2001）まで 100 年以上にわたり、旅館として使用され、鉄輪の歴史を語る別府最古の温泉旅館である。

東を正面とした南北棟、寄棟造、木造 2 階建本館部の南に棟を落とした東西棟、寄棟造の木造 2 階建が取付く。大正期に南部に入母屋造の玄関を増築するが、東面中央の入母屋造式台付玄関跡が当旅館の格式を今に伝えている。

（文化庁データベース、『別府市誌 2003』、三ヶ尻 勝）

